

宇治市要保護児童対策地域協議会 平成 29 年度第 1 回代表者会議 議事要旨

<日 時> 平成 29 年 8 月 22 日 (火) 14:00~16:00

<場 所> うじ安心館 3 階 ホール

<出席者> (委員:24 人出席/27 人中)

中田会長、星川副会長、奥西委員、原委員、石原委員、門脇委員、池本委員、久世谷委員、弓指委員、石田委員、福井委員、篠原委員、山崎委員、不破委員、田村委員、青木委員、大西委員、迫委員、渡邊委員、藪委員、荒賀委員、塚原委員、福山委員、田中委員

(事務局)

福祉こども部 北尾こども福祉課長、雲丹亀こども福祉課副課長、
畑下こども福祉課主幹、山森こども福祉課主幹、
岡部こども福祉課子育て企画係長

(傍聴者) 1 人

<会議内容>

1 開会

- ・「宇治市要保護児童対策地域協議会の会議の公開に関する要項」に基づいて、公開で会議を進めていくことを確認。

2 新任委員紹介

- ・新任委員紹介
- ・欠席委員報告
- ・配布資料確認

3 議題

1) 宇治市の取組状況について

2) 京都府の取組状況について

- ・事務局より、資料 1「宇治市報告資料」に基づき、説明が行われた。
- ・京都府宇治児童相談所、京都府山城北保健所より、資料 2「京都府報告資料」に基づき、説明が行われた。

【質疑応答の概要】

○乳児健診の受診率はどうなっているのか。

→ほぼ 100%の受診率となっている。また、健診の中で必要に応じて、個別相談、乳幼児相談、発達相談を行うなどして対応している。

○ハイリスク妊産婦への相談状況はどうか。

→ハイリスク妊産婦からの相談は少なく、母子手帳の交付時に実施しているアンケートの回答をもとに、ハイリスク妊産婦と捉えた方に対し、保健推進課から電話や訪問などを行っている。

○ハイリスク妊産婦で、実際、産後に困っている方はどの程度いるのか把握しているか。

→資料としてお示しできるものはないが、ハイリスク妊産婦で、実際、産後に困っているのは一部の方であると認識している。

3) 子ども虐待対応マニュアルについて

- ・京都府宇治児童相談所より、資料 3「子ども虐待対応マニュアルについて」に基づき、説明が行われた。

4) 宇治市児童虐待初期対応ハンドブックの改訂について

- ・事務局より、資料 4「宇治市児童虐待初期対応ハンドブックの改訂について」に基づき、説明が行われた。

4 講演「切れ目のない子育て支援制度」

- ・中田会長より、資料 5「講演資料」に基づき、講演が行われた。

5 その他

- ・事務局より、資料 6「児童虐待防止のための連携・啓発に関する取り組み状況について」に基づき、説明が行われた。

6 閉会